

北薩感染症情報

2021年第6週(2月8日～2月14日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
 北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
 電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
 E-メール kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
小児科定点	RS	-	-	-	10	10	2.50	→	-	1	2	0.67	↗	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	2	2	0.50	→	-	2	2	0.67	→	-	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	2	2	0.50	→	-	10	6	2.00	↓	-	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	38	31	7.75	↓	-	22	17	5.67	↓	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	1	-	-	↓	-	-	-	-	→	-	
	手足口病	5.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	1	-	-	↓	-	-	-	-	→	-	
	突発性発疹	-	-	-	-	1	0.25	↗	-	2	1	0.33	↓	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	1	1	1.00	→	-	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
インフルエンザ 入院報告	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-		
報告数合計		-	-	-	55	47	-	↓	/	37	28	/	↓	/	
<p><注意報・警報> ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 なし</p> <p><全数報告> ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 なし</p> <p><インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等> ・川薩保健所管内 なし ・出水保健所管内 なし</p>															

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				50週	51週	52週	53週	1週	2週	3週	4週	5週	6週
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	9.25	9.75	7.75	7.25	4.25	6.25	9.50	4.00	2.50	2.50
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.75	0.50	1.00	—	0.75	0.25	—	1.50	0.50	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.00	0.50	1.00	—	0.25	0.5	1.00	0.50	0.50	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	1.50	5.50	9.25	5.00	10.75	13.5	12.5	12.00	9.50	7.75
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	0.25	0.25	0.25	—
	手足口病	5.00/2.00	—	0.75	1.00	0.75	0.50	0.50	0.25	1.00	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.25	—
	突発性発疹	—	—	1.25	1.00	0.50	0.50	—	0.75	1.00	—	—	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	0.25	—	—	—	—	—	—	—	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	1.00	2.00	1.00	—	—	1.00	2.00	2.00	1.00	1.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				50週	51週	52週	53週	1週	2週	3週	4週	5週	6週
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	4.00	8.00	8.00	6.33	0.67	1.33	2.33	0.67	0.33	0.67
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	2.00	0.67	3.00	—	—	0.67	1.00	—	0.67	0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.00	2.00	2.00	2.33	5.33	3.67	2.00	2.33	3.33	2.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	0.33	7.67	4.67	4.00	17.00	28.00	8.00	7.33	5.67
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	0.33	—	0.33	0.33	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	1.00	1.00	—	—	—	—	—	—
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33	—	0.67	0.33
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	0.33	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(警報・注意報)

※ 該当する感染症はありません。

※ 新型コロナウイルスの参考資料（厚生労働省ホームページ）

○ 新型コロナウイルスに関する情報

【新型コロナウイルス感染症診療の手引き第4，1版】12月25日 更新

http://www.hospital.or.jp/pdf/20_20201204_01.pdf

【新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針第3版】2021年1月22日更新

<https://www.mhlw.go.jp/content/000678571.pdf>

【急性期病院における新型コロナウイルス感染症アウトブレイクでのゾーニングの考え方】
2020/7/9 ver1.0

http://dcc.ncgm.go.jp/information/pdf/covid19_zoning_clue.pdf

報道発表資料

感染防止対策徹底期間
～春の移動期に向けて～

鹿児島県新型コロナウイルス感染症対策本部

県民・県外の皆様へ（要請）～接触機会の低減～

引き続き、取り組みましょう！

感染拡大地域への不要不急の往来自粛をお願いします。

感染拡大地域からの不要不急の来県自粛をお願いします。

対象となる地域（2月8日以降）

■緊急事態措置実施区域（3月7日まで）

東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県

■感染拡大地域（※）

沖縄県

※2月2日時点で、直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が15人以上
今後、変更の可能性あり

県民の皆様へ

春の移動期における感染防止対策の徹底

受験、卒業、就職、転居などで、県外と往来する場合は、外出時のマスクの着用や手指消毒などの基本的な感染防止対策を徹底

- ・体調管理を徹底しましょう。
- ・外出は必要最小限にとどめましょう。
- ・3密を避けましょう。
- ・発熱等・症状がある場合は、移動を控えましょう。（きちんと診察・検査を受けましょう）

高齢者施設でのクラスター発生 絶対阻止！

POINT！ 三つの「黙」

① 食事の時は距離を保って黙って食べる
（会話は食事後、マスクを着けて）

黙食

② 職員は休憩、更衣時でもマスク着用、喫煙所では話さない（徹底してください）

黙煙

③ 脱衣所では距離を保って黙って入浴
（職員は目の保護とマスクの着用）

黙浴

監修：川村 英樹
鹿児島大学保健医療科学研究科

高齢者施設でのクラスター発生 絶対阻止！ (3ない運動)

持ち込まない

利用者

監修 川村 友樹
監修 丸山 浩二

- 通所サービスは、体調が悪い時は利用を控えよう
- 家族の体調や、県外との往来にも気をつけよう

持ち込ませない

施設

- 体調の悪い職員は必ず休ませよう
- 体調の悪い入所者・職員は、早めに医師に相談を
- 面会はリモートで
- 感染リスクが高まる「5つの場面」を避けよう

【感染リスクが高まる5つの場面】
① 飲食を伴う懇親会等
② 大人数や長時間におよぶ飲食
③ マスクなしでの会話
④ 狭い空間での共同生活
⑤ 居場所の切り替わり

拡げない

施設

- 食事の時は、距離を保って、黙って食べよう
- 職員は休憩、更衣時でもマスク着用、喫煙スペースでも会話を控えよう
- 脱衣所では、距離を保って話さない、入浴介助も会話を控えよう
- 職員はマスク着用を徹底しよう（利用者さんにも協力を）

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、職員が気取れ、大きな声になりやすい。
- 特に個室などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、同じ飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深飲のほしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、巨カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 香の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事中での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の配りや息遣いの変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

